

入居しない の扶養親族 所得税法上	氏名	個人番号	続柄	生年月日	住所		
				・			
				・			
				・			
照合	※世帯合計所得額 円			※政令月収 円			
給与・年金 ()名× 円 扶養者等 ()名× 円 老人扶養者等 ()名× 円 特定扶養者 ()名× 円 ※ 控除額合計 _____円 障害者 ()名× 円 特別障害者 ()名× 円 寡婦 ()名× 円 ひとり親 ()名× 円 世帯合計所得－控除合計÷12＝政令月収							
現在の住居に居住している期間 _____年 _____月 人員 _____人							
現住居の状況	住居別	自宅・借家の別	部屋数	畳数	水道	便所	物置
	(1)一般住宅	(1)自宅			(1)有	(1)有	(1)有
	(2)アパート	(2)親族の家			(2)無	(2)無	(2)無
	(3)借家	(3)借家			(3)共同	(3)共同	(3)共同
借家・アパートの場合	家主の住所 _____ 家賃月額 _____円 氏名 _____ 電話 _____ (水道・電気代別途 _____円)						
公申 営込 住回 宅数	真庭市営住宅	年度	年度	年度	年度	計	回
	他市町村の公営住宅						回
	岡山県営住宅						回
住宅に困っている事情	(1) 住宅でない建物に住んでいる。 (2) 保安上危険又は衛生上有害な状態の住宅に住んでいる。 (3) 住宅がないため家族と別居している。他の世帯と同居し生活上不便である。 (4) 住宅が狭くて困っている。不完全な施設の住居に住んでいる。 (5) 立退要求を受けて困っている。 (6) 家賃が高くて困っている。 (7) 遠距離から通勤している。 (8) その他						
	上記の事情を具体的に記入のこと。						

現住居の平面図(間取りの概略を書くこと。)				現住居付近見取図(目標となる所を分かりやすく。)			
婚 約 者 証 明 書	申	住 所		婚	住 所		
	請	氏 名	Ⓜ	約	氏 名	Ⓜ	
	者	生年月日	年 月 日	者	生年月日	年 月 日	
	上記の両名は、 年 月 日に挙式予定であることを証明します。						
	年 月 日 (双方の親又は媒酌人のうち2人の住所・氏名)						
	住 所			住 所			
	氏 名	Ⓜ		氏 名	Ⓜ		
記 入 上 の 注 意	<p>(1) 現住所は住民票のとおり、電話番号は呼出し、内線番号についても記入のこと。</p> <p>(2) 勤務先は正確な名称をはっきり記入のこと。</p> <p>(3) 入居する世帯員の続柄、氏名、年月日は住民票のとおり、職業は具体的に記入のこと。</p> <p>(4) 収入金額(年収)は、収入がある者全員について、給料、賃金、歳費、年金、恩給、賞与及びこれらの性質を有する給与の全てを各々の会社、官庁で証明してもらい、その合計額を記入のこと。事業所得は、市町村で証明してもらうこと。ただし、1年に満たないものは、発生後分のみでよい。</p> <p>(5) 現住居の状況は、該当欄を○で囲むこと。</p> <p>(6) 住居に困っている事情は、該当欄を○で囲み、事情を具体的に記入のこと。</p> <p>(7) 現住居の平面図、付近見取図は、明確に記入し、付近見取図に現住居をはっきり図示すること。</p> <p>(8) ※印は、記入しないこと。</p>						

1 提出者	※以下記入しないこと
<input type="checkbox"/> 申請者 <input type="checkbox"/> その他	
2 提出者が申請者の場合	
(1) 身元確認	
<input type="checkbox"/> マイナンバーカード <input type="checkbox"/> 顔写真付きの公的証明書(運転免許証、パスポート、身体障害者手帳等) <input type="checkbox"/> その他官公署が発行した顔写真付きの証明書(氏名及び住所又は生年月日が記載されたもの)	
◆上記の方法が困難である場合は以下の書類を2点以上確認	
<input type="checkbox"/> 公的医療保険の被保険者証、年金手帳、児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書等 <input type="checkbox"/> 官公署又は個人番号利用事務実施者が発行した書類等で氏名及び住所又は生年月日が記載されたもの	
(2) 個人番号確認	
<input type="checkbox"/> マイナンバーカード(申請者以外は写し可) <input type="checkbox"/> 通知カード(申請者以外は写し可) <input type="checkbox"/> 個人番号が記載された住民票の写し等	
3 提出者が申請者以外の場合	
(1) 代理権の確認	
<input type="checkbox"/> 法定代理人：戸籍謄本等(申請者が未成年) <input type="checkbox"/> 任意代理人：委任状(上記以外)	
(2) 代理人の身元確認	
<input type="checkbox"/> マイナンバーカード <input type="checkbox"/> 顔写真付きの公的証明書(運転免許証・パスポート・身体障害者手帳等) <input type="checkbox"/> その他官公署が発行した顔写真付きの証明書(氏名及び住所又は生年月日が記載されたもの)	
◆上記の方法が困難である場合は以下の書類を2点以上確認	
<input type="checkbox"/> 公的医療保険の被保険者証、年金手帳、児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書等 <input type="checkbox"/> 官公署又は個人番号利用事務実施者が発行した書類等で氏名及び住所又は生年月日が記載されたもの	
(3) 個人番号確認	
<input type="checkbox"/> マイナンバーカード(写し可) <input type="checkbox"/> 通知カード(写し可) <input type="checkbox"/> 個人番号が記載された住民票の写し等	
(4) 個人番号の確認が困難な場合	
<input type="checkbox"/> 個人番号の提供に同意している場合 「地方公共団体情報システム機構に対する個人番号の提供事務に関する承認書」を受領	
<input type="checkbox"/> 個人番号の提供に同意しない場合 個人番号利用内容を十分に説明して提供を促し、それでも拒否の場合は経過を記録 「地方公共団体情報システム機構に対する個人番号の提供要求申請書」に記入	